

## 競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 山田ARSR 局舎レーダー機器室外空気調和設備工事

開札年月日 令和5年7月19日 （落札決定日 令和5年8月10日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥50,820,000 -

落札者 株式会社エバジツ

予定価格 ￥67,672,000 -

積算額 ￥67,672,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥61,520,000 -

調査基準価格 ￥62,249,000 - 調査基準価格の100/110 ￥56,590,000 -

基準評価値 162.548

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点123点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
株式会社エバジツ	102.5	46,200,000	221.861	○				第1回 落札
ヤマケンビルテックサービス株式会社	113.0	53,500,000	211.214	○				
株式会社新電機	112.5	60,900,000	184.729	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。



## 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 山田ARSR 局舎レーダー機器室外空気調和設備工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社エバジツ 東京都大田区北嶺町4-18

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>直接工事費において、資材については長年にわたり協力関係にある商社から調達するとともに、施工についても長年にわたり協力関係にある下請業者において実施することで、経費の削減ができることを提出資料及びヒアリングにより確認した。</p> <p>なお、共通仮設費、現場管理費、一般管理費については、工事を進めるうえで必要な経費が適切に計上されていることと、賃金不払いの状況、再委託先への代金の支払い遅延状況がないことと合わせて、高い受注意欲から低価格となったものである旨をヒアリングにより確認し、最新の財務諸表からも経営内容に特段の問題がないことを確認した。</p>
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	工事状況なし。
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	工事状況なし。
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	当該工事場所である山田ARSR局舎が調査対象者の事務所とは近県に位置することを提出資料により確認し、また、資機材の運搬・管理、緊急時の対応及び安全管理についても適宜対応できることをヒアリングにより確認した。
⑤ 手持資材の状況	手持ち資材なし。
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	長年にわたり協力関係にある商社から資材を調達することにより廉価で購入することが可能であることを提出資料及びヒアリングにより確認した。
⑦ 手持機械数の状況	手持ち機械は有しておらず、必要なものは下請業者において手配する予定であること、また、その経費が計上されていることを提出資料及びヒアリングにより確認した。
⑧ 労務者の具体的供給見通し	長年にわたり協力関係にある下請業者が行うこととしており、その実績及び施工体制台帳から各工種別に労務者を適切に配置する予定であることを提出資料及びヒアリングにより確認した。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	工事成績等の実績から、いずれの工事でも支障なく施工を完了していることを提出資料及びヒアリングにより確認した。
⑩ 経営内容	過去にも多くの官公庁発注の工事を受注しており問題無い。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<p>当局積算と比較して乖離が大きい直接工事費については、資材の調達において、長年にわたり協力関係にある商社にて調達することで、経費の削減ができることを確認しており、問題なく施工可能と思慮される。なお、共通仮設費、現場管理費についても安全対策などの必要経費が適切に計上されていることを提出資料及びヒアリングにより確認し、一般管理費については、工事を進めるうえで必要な経費が適切に計上されていること、賃金不払いの状況、再委託先への代金の支払い遅延状況がないことと合わせて、高い受注意欲から低価格となったものである旨をヒアリングにより確認し、最新の財務諸表からも経営内容に特段の問題がないことを確認した。</p> <p>以上の結果、契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。</p> <p>ただし、施工にあたっては監督体制を強化（主任監督員を1名追加し、品質の確保、労働条件の悪化防止、安全対策の確保等に努めることとする。なお、本件に関して、発注者として本調査で提出された資料を監督職員に引き継ぐこととする。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績において概ね良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。